

花咲き山

令和2年度
飯豊町立飯豊中学校
第1学年だより
第23号
2020.9.9
文責：小松正義

米沢班別研修 で目指すこと

いよいよ明日が、米沢班別研修の日です。6月から準備を始めましたが、夏休み、運動会などもありスタートした頃の自分たちの思いすら忘れてる人がいるようです。もう一度振り返って明日を迎えましょう。

☆1 番大切なこと

班員が協力して研修を成功させること。

協力するという事は、班員一人一人のことを考えた行動ができるかどうかです。2学期のキーワードでもある「人を大切にする」ことです。次のようなことが重要です。

- ①自分勝手な行動をしない。班員に迷惑をかける最大の要因になります。
- ②誰かに仕事を押しつけない。道を聞く、写真を撮る、質問をするなどなどいろいろな場面がありますが、誰か一人にさせるのではなく、みんなでの気持ちで臨んで欲しいと思います。

☆2 番目に大切にしたいこと

自分たちが決めたことを守り切ること。

今回の班別研修の約束は、今までに比べかなり君たちに任せました。なぜそのようにしたかということ、自分たち(学年全員)のことを考えてルールを決めて欲しいとの思いからです。それが自治の力です。「1500円オーバーした時のために、予備を持って行っていいんですか?」「もし破ったらどうなるんですか?没収されるんですか?」など約束を破ることを前提にした会話が、行き交っていることはとても残念です。

ルールをしっかり守って、約束の範囲内でどのように楽しむのか、活動を充実させるのが今回の学習の大きな目的の1つです。ルール無視の活動であれば、学校で行う行事ではなくなります。修学旅行も行く意味がなくなります。お家の方が働いて稼いだ貴重なお金を使わせていただくのです。感謝の気持ちをこめて、ルールの範囲内で活動することを学んでください。

☆3 番目に大切にしたいこと

コミュニケーションの力を付けること。

学校から離れて学習するという事は、普段触れ合わない人とのふれ合いがあるということです。高校の先生、体験先で教えてくれる先生、見学先で説明してくれる方、食事を作ってくれる方、運んでくれる方、などなど様々な方との関わりがあります。

①コミュニケーションの始まりは、あいさつ。

さわやかに、明るく、はきはきとしたあいさつをしましょう。

②質問するとき、説明を聞くときは相手の目を見て。

アイコンタクト、相手を見るということはこちらがどういう気持ちで話を聞いているかを相手に伝えることにもなります。しっかり相手を見て話す、聞くと同時に、わかりやすいようにはっきりとした言葉で尋ねられるようにしましょう。

道を聞くときや、食事を注文するときもいっしょです。

☆4 番目に大切にしたいこと

仲間の良さを発見すること。

学校では見せない一面を見せてくれるかもしれません。ぜひ、いろんな良いところを再発見できる研修にしたいと思います。一番大切にしたいことにもつながっていますね。

☆5 番目に大切にしたいこと

危機管理能力を身につけること。

失敗は大いに結構です。失敗の無い人生はありません。道を間違え、迷うことはどの班にも起こりうることです。その時どうするかです。「いざというときの対応」は、しおり19ページも書いてありますが、みんなの力で、しっかり対応してください。

- ①どうして良いかわからないときは、連絡です。まずは電話を。
- ②近くの人(店など)にお願いする。尋ねる。
- ③班で約束を決めておく。



確認

テレホンカードが準備できなかった班は、

10円玉10枚、100円1枚 テレホンカードの代わりに持って行く。

テレホンカードが準備できた班も 100円1枚電話代として持って行く。